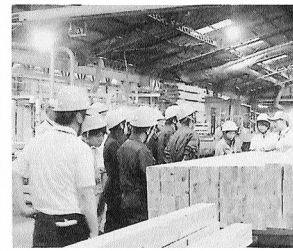


### 専攻) プレテックを訪問

井之上 教室  
 井之上 市、鳥越暗之  
 井之上 学長) メディ  
 井之上 ア・芸術学部  
 井之上 准教授(建築  
 井之上 インテリア  
 井之上 卒業研究生・ゼ

大手前大学  
 (兵庫県西宮市、鳥越暗之学長) メディア・芸術学部  
 の井之上節朗准教授(建築・インテリア)卒業研究生・ゼミ生10人、卒研究生8人が



プレテックの工場で説明を聞く

大手前大学(兵庫県西宮市、鳥越暗之学長)メディア・芸術学部  
 の井之上節朗准教授(建築・インテリア)卒業研究生・ゼミ生10人、卒研究生8人が

ミ生14人がこのほど、村上木材の関連会社であるプレテック(大阪府住之江区)を訪問、木造軸組プレカット加工工場を見学したほか、木材業界の動向について説明を受けた。井之上教室による同社への訪問は2年連続で、ゼミ生たちは木造軸組住宅の柱や梁の継ぎ手、仕口を機械で加工するプレカット工場を見学。また、同社の事業内容や木材業界、木造建築の動向について説明を聞いた。同教室は現在、ゼミ生10人、卒研究生8人が

在籍しており、当日は学園バスで訪問後、Wウッド、米材などの端材を学園に持ち帰り、卒研究生の課題である、薄板を裏からの灯りで光を通し、壁や天井に表情を出す研究、竹を利用し和の雰囲気を出し出す電気スタンド(破碎ガラスも使用)、木材を利用した電気を使わない音の増幅装置(建築化スピーカー)、木材と破碎タイルを使用した洋風欄間、紙管と端材のコラボ、竹の弾力性を生かしたベッド、竹を使った波状の天井などを製作する。タイル提供は神戸の業者からで、これも今回で2回目。年明けの卒研発表会は、夙川キャンパスアートセンターで作品等の展示を予定している。井之上准教授は、「今年度卒研究生は8人中4人が既に内定を得

在籍しており、当日は学園バスで訪問後、Wウッド、米材などの端材を学園に持ち帰り、卒研究生の課題である、薄板を裏からの灯りで光を通し、壁や天井に表情を出す研究、竹を利用し和の雰囲気を出し出す電気スタンド(破碎ガラスも使用)、木材を利用した電気を使わない音の増幅装置(建築化スピーカー)、木材と破碎タイルを使用した洋風欄間、紙管と端材のコラボ、竹の弾力性を生かしたベッド、竹を使った波状の天井などを製作する。タイル提供は神戸の業者からで、これも今回で2回目。年明けの卒研発表会は、夙川キャンパスアートセンターで作品等の展示を予定している。井之上准教授は、「今年度卒研究生は8人中4人が既に内定を得

ている。また、11月の学祭ではゼミ生を中心に模擬店を出店し、売り上げはボランティア活動に使用する予定だ。今年度もゼミ生による竹中大工道具館の見学を予定している」と語る。